



今井小だより

横浜市立今井小学校
令和2年11月30日
学校だより12月号

学校教育目標 : かがやいている子「自分大好き!今井大好き!」

いよいよ師走を迎えます

学校長 森脇 信行



校長室に移したステンドグラス

今年度の周年行事は新型コロナウイルスの影響で、その規模の縮小や内容の変更を余儀なくされたものとなりました。それでも多くの保護者様・来賓の皆様をお迎えして無事挙行することができた事に安堵しています。また、夜のステンドグラスのライトアップにも多くの方に参観いただいた事、創立140周年を子供たちと一緒に祝福していただいた事に感謝しています。子ども達は、限られた時間の中での準備や運営、そして当日の活動に一生懸命取り組みました。「閉会セレモニーで風船が舞い上がっていくところを見て、感動しちゃった。」と話している子どももいました。まさに学校教育目標の『かがやいている子』がそこに立っている。そんな思いに浸った一瞬でした。

いよいよ12月。師走を迎えます。その12月10日は「人権デー」と定められた日です。この日は1948年12月10日の国連総会（パリ）において、「世界人権宣言」が採択されたことを記念して定められました。また、日本では毎年12月4日から同月10日までを「人権週間」と定めています。その期間中、人権に関する人々の関心を高め、平和で人に優しい社会を作るため、全国各地で様々な啓発活動が展開されます。本校では12月3日に講師の方をお招きして、人権福祉学習を行います。また、学校教育目標では「自他の良さを認めて行動する思いやりのある子を育てます」と目指していることをうたっています。集団生活をしていれば、友達をはじめ、人間関係がうまくいかないことが多々あります。その多くの場合が、自分との考え方や行動の相違が起因となっています。子どもたちには、そんな時もこじれていじめにつながらないように、思いやりの心をもって、相手に接してもらいたいと思います。互いの違いを認め合い、良さを見つけることの大切さを日々伝えています。一方、私たち自身も周囲の大人として、互いの違いを認め合えるように、人権感覚を磨き続けなければいけないと考えています。

12月14日から個人面談が始まります。お子様の様子を担任とお話し頂き、頑張ったことを中心に夏休み以降の生活を振り返ります。そして、そのことをしっかり認めて、褒めていただけたらと思っています。

周年行事開催にあたり、保土ヶ谷区の「NPO法人 元気な地域人の会」より、助成金を頂きました。あらためてお礼申し上げます。